

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101283
事業所名	グループホーム かぐや姫

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の子供会との交流が継続している。夏祭りやクリスマス会には子供会に案内を出し、子どもたちがホームを訪れている。クリスマス会では、利用者と一緒にケーキ作りを楽しんだ。 隣接するデイサービスとともに地域のボランティアを受け入れ、音楽教室、楽器演奏、日本舞踊、健康体操、マジック、移動喫茶等々を楽しんでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	毎偶数月に運営推進会議を開催し、年間6回の開催である。 利用者、地域包括支援センター職員、介護相談員、地区副総代等が集まり、ホームからの状況報告に続き、参加メンバーが意見交換を行っている。 会議を利用し、制度に関することや健康に関することの勉強会を行うこともある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	毎月2名の介護相談員のホーム訪問があり、介護相談員は運営推進会議にも参加している。 毎回、運営推進会議には地域包括支援センター職員の参加もあり、市・担当課とのパイプ役になっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議への家族の参加は乏しいが、夏祭りやクリスマス会等の行事には大勢の家族が集まり、利用者とともに楽しいひと時を過ごす。 クリスマス会には、10組の家族16名が来訪した。 「かぐや姫通信」が年間4回発行され、家族にホームの取り組みや利用者の様子を伝えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	◎